

別表第1

2 生物資源科学研究科

(1) 博士前期課程

1) 生物資源科学専攻 (平成31年度以降入学者)

区分	領域	授業科目	教職課程 の 教科	単位	配当年次		必修選択区分・単位数			修了に必要な 区分別単位数		
					1年次	2年次	必修	選択必修	選択			
一般科目	テクニカルスキル領域	実践英語A		2	○				2	テクニカルスキル 領域から2単位以上		
		英語プレゼンテーションA		2	○				2			
		科学技術マネジメント入門		2	○				2			
	教養領域	風土・文化構造論		2	○	○					2	
		科学技術と倫理		2	○	○					2	
		感性情報と環境の心理		2	○	○					2	
		地域社会と家族		2	○	○					2	
		生体情報と運動の生理		2	○	○					2	
	実験・実習領域	放射線と同位体の科学	理科	1	○						1	実験・実習領域から 2単位以上
		遺伝子取扱法及び遺伝子組換え技術	農業	1	○						1	
		電子顕微鏡操作法及び組織化学・細胞化学	理科	1	○						1	
		有機・無機化学物質取扱法	理科	1	○						1	
		先端的培養・栽培実験法	農業	1	○						1	
		現代統計・空間解析法	理科	1	○						1	
先進農業調査実習		農業	1	○					1			
生物材料利用学実習		農業	1	○					1			
修了に必要な一般科目の単位数								4				
専門科目	生物機能学領域	物理計測学	理科	2	○				2	専門科目から 6単位以上		
		生物材料学	理科	2	○				2			
		天然有機化合物・生合成の化学	理科	2	○				2			
		化学生態学	理科	2	○				2			
		生命科学最前線	理科	2	○				2			
		植物生理・遺伝子制御学	理科	2	○				2			
		動物の分子科学	理科	2	○				2			
		共生生物学	理科	2	○				2			
		応用分子生命科学(Applied Molecular Bioscience)	理科	2	○				2			
		応用微生物学特論	農業	2	○				2			
		微生物生態学	農業	2	○				2			
		植物科学領域	植物遺伝育種学	農業	2	○					2	
			植物医科学	農業	2	○					2	
	植物資源開発・管理科学		農業	2	○				2			
	環境科学領域	園芸生産技術論	農業	2	○				2			
		物質環境化学	理科	2	○				2			
		陸域生態系解析論	理科	2	○				2			
		環境管理修復論	農業	2	○				2			
		地域資源循環活用論	農業	2	○				2			
	森林・木材科学領域	生態系環境科学特論		1	○				1			
		地域環境科学特論		1	○				1			
		木質材料・構造論	農業	2	○				2			
	アグリビジネス領域	木質資源循環論	農業	2	○				2			
		フィールド農学序説	農業	2	○				2			
		土地利用型農業経営論	農業	2	○				2			
		農村環境保全整備論	農業	2	○				2			
	秋田学領域	食と農のマネジメント論	農業	2	○				2			
		秋田農林水産学	農業	2	○				2			
		食品機能・評価論	農業	2	○				2			
		八郎湖流域管理学		2	○				2			
修了に必要な専門科目の単位数								6				
研究・演習 科目		生物資源科学特別研究(修士)		8	○	○	8					
		生物資源科学演習		8	○	○	8					
		基礎科学演習Ⅰ	理科	1	○					1		
		基礎科学演習Ⅱ	理科	1	○					1		
修了に必要な研究・演習科目の単位数								16				
修了に必要な単位数の合計								16	10	4	総合計 30単位	

備考

修了要件;

一般科目のテクニカルスキル領域から2単位以上、実験・実習領域から2単位以上、専門科目から6単位以上を修得し、研究・演習科目の必修科目16単位を含む30単位以上を修得すること。

選択科目4単位には、選択必修科目の修得単位を充てることができるが、同一科目を重複して修了要件として算定することはできない。

(2) 博士後期課程

1) 生物資源科学専攻（平成31年度以降入学者）

種類	系名等	授業科目	単位	配当年次			必修選択区分・単位数	
				1年次	2年次	3年次	必修	選択
一般科目	一般科目	実践英語B	2	○				2
		科学英語プレゼンテーション	2	○				2
専門科目	研究・演習科目	生物資源科学特別研究(博士)	10	○	○	○	10	
		生物資源科学演習	6	○	○	○	6	
		博士後期課程セミナー	1	○	○	○		1
		博士後期課程特別研修	1	○	○	○		1
修了に必要な単位数の合計							16	

備考

修了要件:

修了単位は、必修科目の16単位とする。

ただし、大学院学則第36条ただし書きに規定する、研究科教授会において、優れた業績を上げた者と認められた者については、研究科が別に定めることができる。

大学院生物資源科学研究科博士前期課程(平成30年度(2018)以降入学者)
生物資源科学専攻

区分	領域	授業科目	担当教員	教職課程 の教科	単位	配当年次		必修選択区分・単位数			修了に必要な 区分別単位数	
						1年次	2年次	必修	選択必修	選択		
一般科目	テクニカルスキル領域	実践英語A	大西(洋)		2	○			2		テクニカルスキル領域から2単位以上	
		英語プレゼンテーションA	ナガハシ		2	○			2			
		科学技術マネジメント入門	中沢ほか		2	○			2			
	教養領域	風土・文化構造論	高橋(晴)		2	○	○			2	実験・実習領域から2単位以上	
		科学技術と倫理	鈴木(祐)		2	○	○			2		
		感性情報と環境の心理	渡部(論)		2	○	○			2		
		地域社会と家族	小松田		2	○	○			2		
		生体情報と運動の生理	内山		2	○	○			2		
	実験・実習領域	放射線と同位体の科学	水野ほか	理科	1	○			1			
		遺伝子取扱法及び遺伝子組換え技術	赤木・渡辺(明)	農業	1	○			1			
		電子顕微鏡操作法及び組織化学・細胞化学	岡野ほか	理科	1	○			1			
		有機・無機化学物質取扱法	常盤野ほか	理科	1	○			1			
		先端的培養・栽培実験法	小峰ほか	農業	1	○			1			
		現代統計・空間解析法	星崎ほか	理科	1	○			1			
先進農業調査実習		今西ほか	農業	1	○			1				
生物材料利用実習		中村(昇)ほか	農業	1	○			1				
修了に必要な一般科目の単位数								4				
専門科目	生物機能学領域	物理計測学	小峰ほか	理科	2	○			2	専門科目から6単位以上		
		生物材料学	中村(昇)ほか	理科	2	○			2			
		天然有機化合物・合成の化学	水野ほか	理科	2	○			2			
		化学生態学	田母神ほか	理科	2	○			2			
		生命科学最前線	岡野ほか	理科	2	○			2			
		植物生理・遺伝子制御学	鈴木(英)ほか	理科	2	○			2			
		動物の分子科学	小林(正)ほか	理科	2	○			2			
		共生生物学	小峰ほか	理科	2	○			2			
		応用分子生命科学	福島ほか	理科	2	○			2			
		応用微生物学特論	中沢ほか	農業	2	○			2			
		微生物生態学	福島ほか	農業	2	○			2			
		植物科学領域	植物遺伝育種学	赤木ほか	農業	2	○				2	
	植物医科学		古屋ほか	農業	2	○			2			
	植物資源開発・管理科学		小川ほか	農業	2	○			2			
	園芸生産技術論		吉田ほか	農業	2	○			2			
	環境科学領域	物質環境化学	木口ほか	理科	2	○			2			
		陸域生態系解析論	蒔田ほか	理科	2	○			2			
		環境管理修復論	宮田ほか	農業	2	○			2			
		地域資源循環活用論	長濱ほか	農業	2	○			2			
		生態系環境科学特論	蒔田・石川(祐)		1	○			1			
		地域環境科学特論	蒔田・中村(勝)		1	○			1			
	森林・木材科学領域	木質材料・構造論	岡崎ほか	農業	2	○			2			
		木質資源循環論	栗本ほか	農業	2	○			2			
	アグリビジネス領域	フィールド農学序説	今西ほか	農業	2	○			2			
		土地利用型農業経営論	露崎ほか	農業	2	○			2			
		農村環境保全整備論	増本ほか	農業	2	○			2			
		食と農のマネジメント論	津田ほか	農業	2	○			2			
	秋田学領域	秋田農林水産学	高橋(和)ほか	農業	2	○			2			
		食品機能・評価論	秋山ほか	農業	2	○			2			
		八郎湖流域管理学	金田ほか		2	○			2			
	修了に必要な専門科目の単位数								6			
	研究・演習科目	生物資源科学特別研究(修士)	専攻教員		8	○	○		8			
		生物資源科学演習	専攻教員		8	○	○		8			
基礎科学演習Ⅰ		張ほか	理科	1	○				1			
基礎科学演習Ⅱ		張ほか	理科	1	○				1			
修了に必要な研究・演習科目の単位数								16				
修了に必要な単位数の合計								16	10	4*	総合計 30単位	

備考

修了要件:

一般科目のテクニカルスキル領域から2単位、実験・実習領域から2単位、専門科目から6単位以上を修得し、研究・演習科目の必修科目16単位を含む30単位以上を修得すること。

*選択4単位には、選択必修科目の修得単位を充てることができるが、同一科目を重複して修了要件として算定することはできない。

大学院生物資源科学研究科 博士後期課程(平成30年度(2018)以降入学者)
 生物資源科学専攻

種類	系名等	授業科目	担当教員	単位	配当年次			必修選択区分・単位数		修了に必要な 区分別単位数
					1年次	2年次	3年次	必修	選択	
一般科目	一般科目	実践英語B	加賀谷	2	○				2	必修科目16単位
		科学英語プレゼンテーション	ナガハシ	2	○				2	
専門科目	研究・演習科目	生物資源科学特別研究(博士)	専攻教員	10	○	○	○	10		
		生物資源科学演習	専攻教員	6	○	○	○	6		
		博士後期課程セミナー	専攻教員	1	○	○	○		1	
		博士後期課程特別研修	専攻教員	1	○	○	○		1	
修了に必要な単位数の合計								16	総合計 16単位	

備 考

修了要件：
 修了単位は、必修科目の16単位とする。

大学院生物資源科学研究科博士前期課程(平成29年度(2017)以降入学者)
生物資源科学専攻

区分	領域	授業科目	担当教員	教職課程 の教科	単位	配当年次		必修選択区分・単位数			修了に必要な 区分別単位数		
						1年次	2年次	必修	選択必修	選択			
一般科目	テクニカルスキル領域	実践英語A	大西(洋)		2	○			2		テクニカルスキル領域 から2単位以上		
		英語プレゼンテーションA	ナガハシ		2	○			2				
		科学技術マネジメント入門	中沢ほか		2	○			2				
	教養領域	風土・文化構造論	高橋(晴)		2	○	○			2	実験・実習領域から 2単位以上		
		科学技術と倫理	鈴木(祐)		2	○	○			2			
		感性情報と環境の心理	渡部(論)		2	○	○			2			
		地域社会と家族	小松田		2	○	○			2			
		生体情報と運動の生理	内山		2	○	○			2			
	実験・実習領域	放射線と同位体の科学	水野ほか	理科	1	○				1			
		遺伝子取扱法及び遺伝子組換え技術	赤木・渡辺(明)	農業	1	○				1			
		電子顕微鏡操作法及び組織化学・細胞化学	岡野ほか	理科	1	○				1			
		有機・無機化学物質取扱法	常盤野ほか	理科	1	○				1			
		先端的培養・栽培実験法	小峰ほか	農業	1	○				1			
		現代統計・空間解析法	星崎ほか	理科	1	○				1			
先進農業調査実習		今西ほか	農業	1	○				1				
生物材料利用実習		中村(昇)ほか	農業	1	○				1				
修了に必要な一般科目の単位数										4			
専門科目	生物機能学領域	物理計測学	小峰ほか	理科	2	○			2	専門科目から6単位 以上			
		生物材料学	中村(昇)ほか	理科	2	○			2				
		天然有機化合物・合成の化学	水野ほか	理科	2	○			2				
		化学生態学	田母神ほか	理科	2	○			2				
		生命科学最前線	岡野ほか	理科	2	○			2				
		植物生理・遺伝子制御学	鈴木(英)ほか	理科	2	○			2				
		動物の分子科学	小林(正)ほか	理科	2	○			2				
		共生生物学	小峰ほか	理科	2	○			2				
		応用分子生命科学	福島ほか	理科	2	○			2				
		応用微生物学特論	中沢ほか	農業	2	○			2				
		微生物生態学	福島ほか	農業	2	○			2				
		植物科学領域	植物遺伝育種学	赤木ほか	農業	2	○				2		
	植物医科学		古屋ほか	農業	2	○			2				
	植物資源開発・管理科学		小川ほか	農業	2	○			2				
	園芸生産技術論		吉田ほか	農業	2	○			2				
	環境科学領域	物質環境化学	木口ほか	理科	2	○			2				
		陸域生態系解析論	蒔田ほか	理科	2	○			2				
		環境管理修復論	宮田ほか	農業	2	○			2				
		地域資源循環活用論	長濱ほか	農業	2	○			2				
		生態系環境科学特論	蒔田・石川(祐)		1	○			1				
		地域環境科学特論	蒔田・中村(勝)		1	○			1				
	森林・木材科学領域	木質材料・構造論	岡崎ほか	農業	2	○			2				
		木質資源循環論	栗本ほか	農業	2	○			2				
	アグリビジネス領域	フィールド農学序説	今西ほか	農業	2	○			2				
		土地利用型農業経営論	露崎ほか	農業	2	○			2				
		農村環境保全整備論	増本ほか	農業	2	○			2				
		食と農のマネジメント論	津田ほか	農業	2	○			2				
	秋田学領域	秋田農林水産学	高橋(和)ほか	農業	2	○			2				
		食品機能・評価論	秋山ほか	農業	2	○			2				
		八郎湖流域管理学	金田ほか		2	○			2				
	修了に必要な専門科目の単位数										6		
	研究・演習 科目	生物資源科学特別研究(修士)	専攻教員		8	○	○		8				
		生物資源科学演習	専攻教員		8	○	○		8				
基礎科学演習Ⅰ		張ほか	理科	1	○				1				
基礎科学演習Ⅱ		張ほか	理科	1	○				1				
修了に必要な研究・演習科目の単位数										16			
修了に必要な単位数の合計										16	10	4*	総合計 30単位

備考

修了要件:

一般科目のテクニカルスキル領域から2単位、実験・実習領域から2単位、専門科目から6単位以上を修得し、研究・演習科目の必修科目16単位を含む30単位以上を修得すること。

*選択4単位には、選択必修科目の修得単位を充てることができるが、同一科目を重複して修了要件として算定することはできない。

大学院生物資源科学研究科 博士後期課程(平成29年度(2017)以降入学者)
 生物資源科学専攻

種類	系名等	授業科目	担当教員	単位	配当年次			必修選択区分・単位数		修了に必要な 区分別単位数
					1年次	2年次	3年次	必修	選択	
一般科目	一般科目	実践英語B	加賀谷	2	○				2	必修科目16単位
		科学英語プレゼンテーション	ナガハシ	2	○				2	
専門科目	研究・演習科目	生物資源科学特別研究(博士)	専攻教員	10	○	○	○	10		
		生物資源科学演習	専攻教員	6	○	○	○	6		
		博士後期課程セミナー	専攻教員	1	○	○	○		1	
		博士後期課程特別研修	専攻教員	1	○	○	○		1	
修了に必要な単位数の合計								16	総合計 16単位	

備 考

修了要件：
 修了単位は、必修科目の16単位とする。